

質 疑 回 答 書

平成 28 年 11 月 28 日

大阪府立成人病センター「がんバンク」（仮称）運営管理者公募提案にかかる質疑回答

No	項目 (要項頁)	質問事項	回 答
1	自主事業について (要項 6 頁)	自主事業を実施する際は、運営管理者の名の下であるいは名前を出して実施することはできますでしょうか？ 例えば自主事業を促進するためにチラシ等を作成する場合、運営管理者の名前を出してもよろしいでしょうか？	募集要項 P6 4 (3) アで「 <u>予め事業の内容等につき病院機構 (成人病センター) の承認を得た上で、外部の医療機関・研究機関等と締結した別途契約等の基づき、施設の設置目的等を損なわない範囲で、付帯サービスの提供を自己の責任と費用において実施していただくことができます</u> 」と記載しております通り、この範囲内であれば社名を出して実施することも可能です。
2	ランニングコストについて (要項 3 頁及び 9 頁)	がんバンク以外に、院内の検体保管のために、既存の液体窒素タンクやフリーザーも設置予定とのことですが、それらの液体窒素費用や電気代もこのランニングコストに含まれるのでしょうか？ もし、含まれる場合は、院内の検体保管のために設置予定の液体窒素タンクとフリーザーの台数をご教示頂けないでしょうか？	がんバンク事業（募集要項記載の基本サービス・自主事業の実施）にかかる液体窒素代や電気代等は、ランニングコストに含まれますが、専ら病院内で利活用する検体試料を保存管理するための費用については含まれないものと考えております。これらランニングコストの負担内容については、運営管理候補者との契約協議において、条件、支払方法等を決定して参ります。 なお、現在設置を予定している液体窒素タンクは、既存 2 台、新規 2 台の計 4 台、フリーザーについては既存、新規を含めて精査中です。